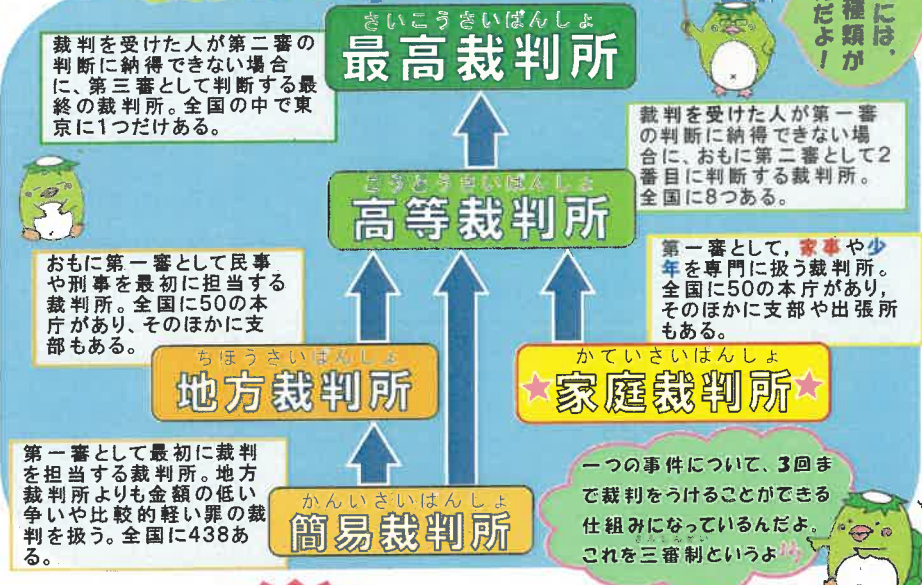


裁判所には、5つの種類があるんだよ！

裁判所のしくみ



家庭裁判所ってどんなところ？

家事手続では、裁判所の職員が家族の間に話合いで話し合いのお手伝いをします。話し合いで解決できない場合には、裁判官がどうするのがよいか決めることもあります。

少年手続では、他人の物を盗むなど悪いことをしたり、家や学校に行ったりして、悪いことをしてしまったり原因を考えます。そして、その子どもが二度と悪いことをくりかえさないために、必要な「処分」を決めます。

女の子でも 男の子でも 少年というんだよ



ほかの裁判所にはない 家庭裁判所の特徴

「裁判所」と聞くと、ドラマなどでよくみる裁判の場面を思い浮かべる人が多いかもしれませんが、家庭裁判所は、そのようなイメージとは違うところがあります。大きな違いはふたつです。

1 傍聴できない手続が多い
裁判は、基本的に「公開(誰でも自由に見ることが出来る。)」されていますが、家庭裁判所では家の中の問題を扱うので、プライバシーに配慮して、「非公開(公開しない)」で話し合うことが多いです。



少年審判

2 法律の専門家以外の人も働いている
誰が悪いかなどを決めるのではなく、その後の家族のことも考えて、よりよい解決を目指しています。そのために、法律の専門家以外にも、人の心の専門家や、民間の知恵や経験を反映するための人が、家族の悩みや問題と一緒に考えていきます。

最初に読んでね 裁判所用語集

- 裁判**
争いごとについて裁判官が言い分を聞き、どういことがあったのかを証拠から判断して、理由を示して解決方法を定めること。最後に、判決などで解決方法が示される。公開の法廷で行われる裁判手続は通常、誰でも見学できる状態で行われる。
- 家事手続**
夫婦間の争いごとや亡くなった人が残した財産についての争いごとなど、家族や親族の間で起こる争いごとを解決する手続を家事手続という。
- 少年審判**
20歳未満の子供が起こした事件で、悪いことをしたと疑われた子供が本当に悪いことをしたのか、その子供が悪いことをしなくなるにはどんな教育を受けさせたらいいかを定めるための手続を少年審判という。
- 民事裁判**
貸したお金を返してくれないなど、日常生活で起こる人と人との争いごと。それを解決する裁判を民事裁判という。
- 刑事裁判**
泥棒がお金を盗んだ場合など、誰かが法律を破って悪いことをしたという出来事。その人が本当に犯罪をしたのか、刑罰はどれくらいにするか、を決めるための裁判を刑事裁判という。
- 事件**
裁判所で解決しようとしている出来事や争いごとのこと。犯罪が起きた場合だけでなく、争いごとなど裁判所で解決しようとしているものは「事件」と呼んでいる。
- 調停**
争いごとについて裁判官が、争っている人両方の間に入って、話し合いで解決すること。裁判と違い、誰でも見学はできない。
- 傍聴人**
裁判を見学する人のこと。

裁判所クイズ

- 次の3つの中からえらんでね
- ① えらい人にみえるようにするため
 - ② 黒色は他の色には染まらないから
 - ③ 汚れがめたたないようにするため

Q 裁判官は裁判の時に法服という黒い服を着ます。さて、なぜ黒色なのでしょう？

※正解は2枚目だよ

非公開で話し合うことが多い家庭裁判所ですが、裁判を行う法廷もあります。



熊本家庭裁判所は、熊本城のおひざ元☆千葉城町にあり、建ての庁舎の南側の部屋を3階すべの窓から熊本城を見ることが出来ますよ。



家庭裁判所キャラクター



HPも のぞいて みてね

熊本の家庭裁判所ってどんなところ？

熊本家庭裁判所ではたくさんの人たちを紹介します!

裁判官にインタビュー

裁判官とは

それを開いて、話を聞いた人が、判断、執行などを行います。中立的な立場で、判決、審判人です。

熊本家庭裁判所で働く裁判官にインタビューをしました



① 普段どんな仕事を?

うんこるん

家事事件・相続事件・少年事件などの仕事をしています。家事事件は、夫婦関係や親子関係の紛争を解決するために、話し合いをリードし、解決案を考えたります。相続事件は、例えば、父母が亡くなった場合に、兄弟姉妹でどのように遺産を分けるのがよいか、といった話し合いをリードします。話し合いがまとまらない場合は、審判(判断)をします。少年事件は、少年が起こしたとされる犯罪について調査し、少年と直接話をしたうえで、少年の更生に向けて処分を決めます。

② どうして裁判官になろうと思ったの?



司法試験に合格後は、司法修習といって、裁判官・検察官・弁護士の3つの仕事を体験する見習い期間が1年間あります。どの仕事も魅力的に思いましたが、最後は、紛争の解決に向けてベストを尽くして、自ら判断することができる裁判官になろうと思いました。

③ 家庭裁判所ならではの難しさはある?

家庭裁判所の事件が終わった後も、個々の家庭・家族関係は、その形は異なれど続いていきます。家庭裁判所による判断が、個々の家庭・家族関係の分岐点となり、将来にわたって影響を与えることもあります。将来のことまで正確に予測することはできませんが、できる限り、今考え得るベストな判断をする、という点に家庭裁判所ならではの難しさがあると感じます。

④ どんなときに仕事のやりがいを感じるの?



家庭裁判所に来る人たちは、みなさん家庭・家族関係に深刻な問題を抱えています。事件が終わることで、家庭の平穏を取り戻し、ほっとした安どの表情が見られたりします。そんなときに、私たちも少しは役に立てたかな、とやりがいを感じます。

他にもこんな人達がいるよ

裁判所書記官

裁判官といっしょに法廷や審判に立ち会い、やり取りや当事者の話を記録(調書)に残したり、法律を調べたりして、裁判官をサポートします。

裁判所事務官

書記官とともに、法廷や審判がスムーズに進むよう準備をしたり、当事者の案内などをします。また、広報活動や給料の支払い、裁判所の建物の管理など、裁判所全体のサポートをします。

家事調停委員

いろいろな経験を積んだ人の中から選ばれた人たちです。調停の手続の中で、話し合いがスムーズに進むようにサポートします。



クイズの答え合わせ

1. 少年や少女が犯罪を犯したとき、保護者が少年や少女の行動を改めたり、保護者が少年との接し方を考え直したりすることがあります。少しでも良い方向に変われば、将来に進んでいこうとする少年や保護者の姿勢を見ることができた時には、この仕事をしています。

※じっくりかえして読んでね

家庭裁判所調査官にインタビュー

家庭裁判所調査官とは

仲が悪くなってしまった家族や、子どもと話を上手に話さず、どうすれば問題を解決する手助けをする人です。

家庭裁判所調査官って知ってる? 少年や少女の家庭裁判所調査官にインタビューしてみました

① 普段どんな仕事を?

うんこるん

犯罪を起こしてしまった20歳未満の人のことを、男子も女子も少年と言います。家庭裁判所調査官は、少年について、なぜ犯罪に走ってしまったのか原因を調べ、犯罪を繰り返さないためにはどうしたらよいかを考えるのが仕事です。具体的には、少年やその保護者と話をし、いろいろな事情を聞いたり、少年の家を訪問して、生活の様子を見せたり、少年の葉で言い表せない自分の考えや気持ちに気付いてもらうために

② どんなときに仕事のやりがいを感じるの?



調査を進める中で、将来の目標もなく遊んでばかりいるうちに犯罪を起こした少年が、自分が本当に思っていたことを見つけ直して行動を改めたり、保護者が少年との接し方を考え直したりするといった変化の場面に立ち会うことがあります。少しでも良い方向に変われば、将来に進んでいこうとする少年や保護者の姿勢を見ることができた時には、この仕事をしています。

心理テストを行うことでもあります。また、少年に、犯罪で被害を受けた方と与えた影響を深く考えさせ、犯罪を繰り返さないためにどうすればよいかも考えてもらいます。こうした調査の結果を、家庭裁判所調査官から裁判官に報告し、それぞれの少年にどのような処分が一番適切なのかについて、裁判官と意見を交換します。